

## I Cカード導入の検討状況について

### 1 目的

L R Tやバスの乗り継ぎ円滑化や乗降時間の短縮など，L R Tを基軸とした階層性のある公共交通ネットワークの利便性向上を図るため，I Cカードを導入する。

### 2 I Cカードに求められる機能・サービス

#### (1) 公共交通間の連携

ア L R Tやバス等の乗り継ぎ，定期券のI Cカード化等による宇都宮地域の公共交通の利便性・定時性の向上

イ S u i c a・P A S M O等の全国相互利用サービスを実施しているI Cカード（以下S u i c a等）との連携による来街者の利便性・回遊性の向上，観光振興等

（参考）S u i c a等の保有状況等

来街者の多くはS u i c a等を保有しているものと推測される。

Suica・PASMO の累計発行枚数 (平成 25 年 6 月現在)	約 6 6 0 0 万枚
本市への来街者数 (平成 25 年度推計)	約 1 4 0 0 万人 (うち鉄道・バス利用者約 2 9 0 万人)
市内の鉄道駅の乗客数 (平成 25 年度)	約 2 4 0 0 万人
他県から市内への通勤通学者数 (平成 25 年度)	約 1 8 0 万人

#### (2) 行政サービス等の提供

ア バスカードで実施している高齢者・障がい者の外出支援サービスのI Cカードへの移行

イ 中心市街地商店街等との連携によるI Cカードを活用した地域振興サービスの検討

（参考）高齢者外出支援事業（平成 2 5 年度）

5 千円のバスカードを年に 1 枚交付（本人負担 1 千円）

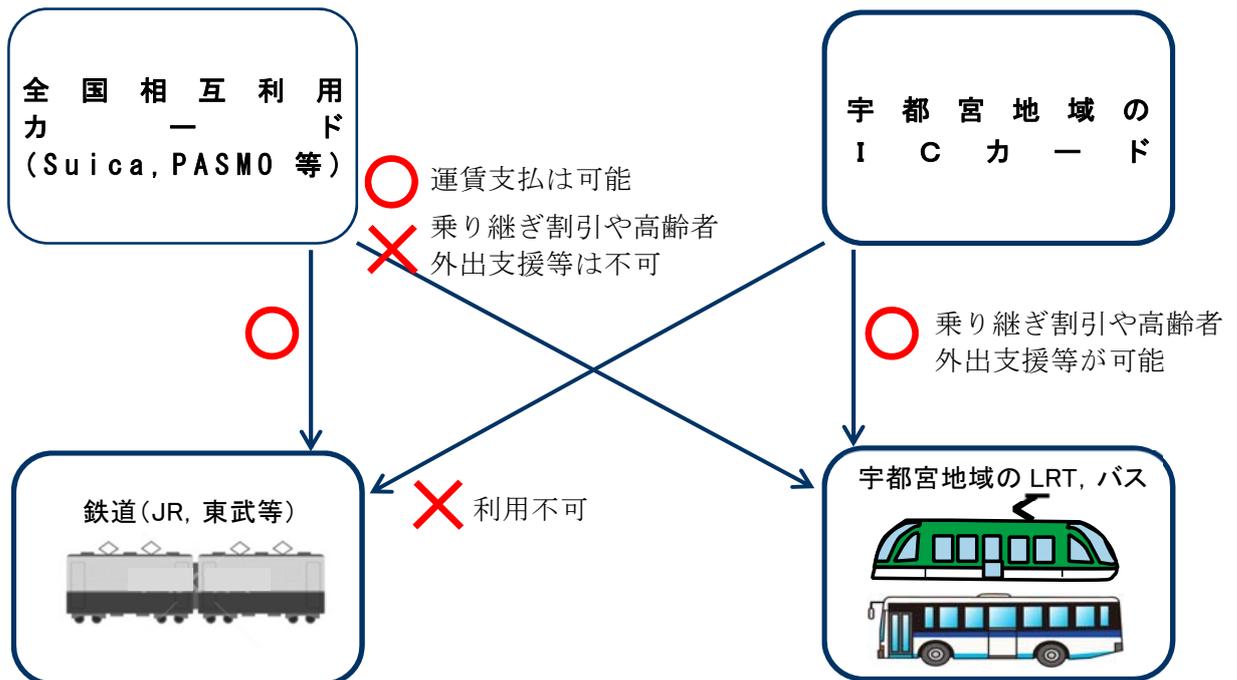
バスカード交付者数		約 2 万人
事業費		約 1 億円
内訳	本人負担	約 2 千万円
	事業者負担	約 2 千万円
	市負担	約 6 千万円

### 3 導入手法と概算費用

	全国相互利用	片利用	地域限定
整備費	約43億円	約10億円	約7億円
年間維持費	約1.4億円	約2500万円	約2000万円
公共交通間の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Suica等で地域の公共交通の利用が可能</li> <li>・地域のカードで、相互利用している全国の鉄道等の利用が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Suica等で地域の公共交通の利用が可能(運賃支払・チャージのみ)であるが、地域のカードで提供する割引等のサービスは受けられない。</li> <li>・地域のカードでは、相互利用している全国の鉄道等の利用は不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Suica等では地域の公共交通の利用が不可</li> <li>・地域のカードでは、相互利用している全国の鉄道等の利用は不可</li> </ul>
	◎	○	△
地域独自サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のカードの仕様をSuica等に合わせる必要があるため、乗り継ぎ割引や行政サービス等の地域独自サービスは不可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のカードの仕様をSuica等に合わせる必要がないため、乗り継ぎ割引や行政サービス等の地域独自サービスが可能</li> </ul>	同左
	×	○	○
定時性・速達性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運賃支払が現金からSuica等に転換するため、乗降時間が短縮し、定時性・速達性が向上</li> </ul>	同左	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Suica等の保有者は現金払となるため、全国相互利用や片利用と比べて定時性・速達性向上の効果が低い。</li> </ul>
	○	○	△

注) 概算費用については、他都市の事例を参考に算出

(参考) 片利用のイメージ



## 4 今後の進め方

### (1) 基本的な考え方

宇都宮地域のＩＣカードの導入に当たっては、ＬＲＴやバス、鉄道など公共交通間の連携や乗り継ぎ割引、高齢者外出支援などの地域独自サービスの提供、乗降時間の短縮による定時性・速達性の向上の観点から、「片利用」が有効であると考えられる。このため、今後「片利用」の導入を基本として、交通事業者等との協議調整や調査検討を進めることとする。

### (2) 検討スケジュール

平成２７年度	ＩＣカード導入調査の実施 (調査内容：片利用のシステム構成、運営方式、行政サービス等) ＩＣカードの機能・サービス等の要件取りまとめ
平成２８年度	ＩＣカードの開発（交通事業者主体）
平成３１年度	サービス開始